

■介護助手（A/B/Cランク別）作業一覧 （※特別養護老人ホームの一日の業務の流れに沿って作成しています。）

やきん 夜勤	はやで 早出	にっさん 日勤	おそで 遅出	高 一難易度→ 低			具体的な業務内容・説明
				業務内容	中心業務	周辺業務（介護助手）	
じかんだい 時間帯	ぶんるい 分類	ぶんるい 分類	ぎょうむないよう 業務内容 (小項目)	ちゅうしんぎょうむ 中心業務 (介護職員)	しゅうへんぎょうむ 周辺業務（介護助手） A B C		
	だいきこうもく (大項目)	ちゅうこうもく (中項目)	しょうこうもく (小項目)	かいごしょくいん (介護職員)	A	B	
4:00	じゅんかいでいき 巡回・定期	はいせつ 排泄	はいせつ かいじょ かいじょ 排せつ介助(声掛け)				はいせつ も いぎ はいせつかいじょ げんそく はいせつ かいじょ 排泄の持つ意義、排泄介助の原則や排泄のメカニズムを理解している。
			かいじょ りゅういでん し くるま りょうしゃ かいじょ トイレ誘導				かいじょ りゅういでん し くるま りょうしゃ かいじょ トイレでの介助の留意点を知っている。車いす利用者のトイレ介助ができる。
			せっち かいじょ ポータブルトイレの介助				せっち かいじょ ポータブルトイレを設置し、解除することができる。
			こうかん おむつ交換				こうかん ひつようぶつびん じんび せいじん ただ おむつ交換の必要物品が準備できる。おむつ交換が正しい手順によりできる。
6:00	ましろう 起床	たいいへんかん 体位変換	たいいへんかん 体位変換				たいい ひつようぶつびん つか わ あんらく しせい えんじょ 体位によって必要物品の使い分けができ、安楽な姿勢への援助ができる。
			あさ こえか 朝の声掛け				あさ こえか 朝である事のお声を掛け、ご自身でできる事をお願いする。
			にちじょうぎ せろ かくにん まわ 日常着の準備				にちじょうぎ せろ かくにん まわ 日常着が揃っているか確認する。※汚れが付着しているものは洗濯に回す。
			こうい こえ 更衣の声かけ				せんたく にちじょうぎ きが パジャマから選択した日常着に着替えることを説明、確認する。
		こうい かいじょ 更衣介助				りょうしゃ じょうたい おう じりつ しえん かいじょ 利用者の状態に応じて自立支援、介助する。	
		かんきょう せいび 環境整備	あ カーテン開け				ど カーテン止めて止める。
		りしやう 離床	りしやう いじょうかいじょ 離床・移乗介助				いじょうかいじょ もくてき りかい くるま あんぜん かいじょ ぜんかいじょ いちぶ かいじょ 移乗介助の目的を理解し、ベッド⇒車いすを安全に介助できる(全介助、一部介助)
		せんめん せいよう 洗面・整容	せんめん かいじょ 洗面・タオルで顔を拭く				つつよし せんめん けうどう 必要時は洗面までの誘導、タオル準備を行なう。
			せいよう 整容				ぎし そうちやく せいはい ついでん 義歯の装着、整髪、衣類を整える。
7:00	いどう 移動	いどう 移動	しょくじ かいじょ 食堂移動の声かけ				あんぜん かくにん こえ か 安全を確認し、声を掛ける。
			いどう かいじょ 移動介助	○			りょうしゃ あんぜん こうりょ ほこうちゆう てんとう じこ お 利用者の安全を考慮し、歩行中の転倒事故が起こらないようにする。
			しょくじ かいじょ 食前薬の配薬・確認	○			なまえ ひづけ あんじよまえ こと ども だ ふくようまえ ふくようちゆうげんえ だ けび かくにん 名前、日付、朝食前である事を3度(持ち出し、服用前、服用直前)声に出し、指さし確認をする。
			しょくじ かいじょ 食前薬の内服介助・確認	●			りょうしゃ なまえ くばり なまえ ひ しょくぜん かくにん の こ かくにん 利用者の名前と配られた薬の名前、日にち、食前を確認して飲んでいただく。飲み込みまで確認。
	ちゅうじョク せんじョク 朝食準備	おしぼり おしぼりの準備・配布・食堂の換気	おしぼり せいふ しょくじョク かんき おしぼりの準備・配布・食堂の換気			●	おしぼりをホットボックスから取り出し配る。食堂の天窓を開け10分間換気する。
			てんじョく せうど せんじョく 手指消毒(噴霧)			●	じぶん かつ てんじョく せうど せんじョく 自分でできない方は手のひら、甲、指先まで包むように消毒する。
			すいぶん じョく 水分補給の準備			●	人数分のコップに水分を注ぎ並べる。
			とろみ つけ とろみ付け	○			利用者の名前を確認し、利用者の状態によりトロミ剤の量が調節できる。
			すいぶん じョく 水分を配る			●	利用者の名前とコップの名前を確認する。とろみ付けを確認して配る。
7:30	しょくじ 食事	ちゅうじョク 朝食	ちゅうじョク せいふ 配膳			●	ちゅうじョク せいふ 厨房エレベーター前で配膳車を受け取り、前方から引いて食堂へ運ぶ。
			お膳の上で食器の位置を整え、食札と利用者の顔を照合し配膳し、蓋をとる。メニューを説明し、「どうぞお召し上がり上がりください」等声かけをする。				
8:00	しょくじ 食事介助	ふくやく 服薬	しょくじ かいじょ 食事介助			●	義歯が入っているか確認する。利用者に食べたいものを確認しながら少しずつ口に運ぶ。自分でできるところはしていただく。
			せいふ 配薬	○			なまえ ひづけ ちゅうじョく こと ども だ ふくようまえ ふくようちゆうげんえ だ けび かくにん 名前、日付、朝食後である事を3度(持ち出し、服用前、服用直前)声に出し、指さし確認をする。
			せいふ かくにん 服薬確認	●			りょうしゃ なまえ くばり なまえ ひ あん かくにん の 利用者の名前と配られた薬の名前、日にち、朝を確認して飲んでいただく。
			しょくじ せいふ かくにん 食事量確認・記入	○			適切な食事摂取量の把握・記録を行ない、必要と判断すれば報告ができる。
			かた せ 下膳			●	食べ終わったら声をかけてお膳を下げ、下膳エリアで残飯と食器を分別する。
		こうくわ 口腔ケア	こうくわ せいふ 口腔ケアの準備			●	ガーグルベースに水を入れた歯磨き用のコップと歯ブラシの名前を確認して洗面台に準備する。
	こうくわ せいふ 口腔ケアの実施		○			●	口腔ケアの目的が理解でき、口腔内の構造や高齢者の特徴を把握して適切な口腔ケアの方法で実施できる。
	かた せ 片付け					●	使用済みの歯ブラシを洗浄し、毛先を確認する。外した義歯は洗浄して義歯ケースに戻す。コップ、ガーグルベースは洗浄して戻す。
		せいふ 臥床	せいふ かいじょ 臥床介助	○			いじょうかいじょ もくてき りかい くるま あんぜん かいじょ ぜんかいじょ いちぶ かいじょ 移乗介助の目的を理解し、車いす⇒ベッドを安全に介助できる。(全介助、一部介助)
9:00		けいん じョく 経管栄養	けいん じョく かんじョく 経管栄養(看護師)	○(実施：看護師)			けいん じョく かんじョく 経管栄養の準備ができる。定期的に様子観察をし、異常の発見・報告ができる。
			せいふ せいふ 配膳車を返す			●	せいふ せいふ 配膳車に食器をのせて前から引いてエレベーター前に返却する。
			せいふ せいふ 食堂清掃			●	せいふ せいふ 食堂の床の食べこぼしをちりとりで集め、床を専用の雑巾で拭く。
			せいふ せいふ コップ洗い			●	せいふ せいふ コップを洗浄し、食器乾燥機で乾燥させる。
			せいふ せいふ テーブル拭く			●	せいふ せいふ テーブルを専用のふきんで拭く。感染症対策中は次亜塩素酸ナトリウム溶液を噴霧したペーパータオルで拭く。テーブルの淵も丁寧に拭く。
		たいじョく かくにん 体調確認	たいじョく かくにん バイタル測定(血圧・体温・脈拍)	○			たいじョく かくにん 正常範囲内の値を把握しており、個人の特徴や傾向を理解している。
(9:00)	はいせつ 排泄	はいせつ 排泄	はいせつ かいじょ かいじょ 排せつ介助(声掛け)	○			はいせつ も いぎ はいせつかいじょ げんそく はいせつ かいじょ 排泄の持つ意義、排泄介助の原則や排泄のメカニズムを理解している。
			かいじょ りゅういでん し くるま りょうしゃ かいじょ トイレ誘導	○			かいじょ りゅういでん し くるま りょうしゃ かいじょ トイレでの介助の留意点を知っている。車いす利用者のトイレ介助ができる。

			オムツ交換	○			おむつ交換の必要物品が準備できる。おむつ交換が正しい手順によりできる。
		体位変換	体位変換		●		体位によって必要物品の使い分けができ、安楽な姿勢への援助ができる。
		環境整備	シーツ交換			●	必要物品を準備することができる。シーツ類を清潔に取扱い、手順通りに行うことができる。
(9:00)		入浴	浴室の準備(湯はり・室温)			●	浴槽が清潔であることを確認し、栓をして湯温42℃で湯はりする。室温は26℃。
			入浴の声かけ・移動介助			●	入浴のために移動することを説明し、浴室までの移動を介助する。排泄介助が必要な場合には介護職員に知らせて対応を依頼する。
			脱衣		●		利用者の障がいにあわせて、自分でできるところは行っていただき、できないところを介助する。麻痺がある場合には健側から脱ぐ。※ポケット内の確認、手洗いのもの分別。
			入浴介助	○			入浴介助の留意事項を把握しており、洗身介助、洗髪介助を適切に実行できる。
			着衣		●		タオルで髪や身体の水分を十分に拭き取り、できるところは行っていただき、できないところは介助する。麻痺がある場合には麻痺側から着る。
			外用薬	○			目的を理解し、適切な方法で実施する。
			爪切り	○			手入れの目的、注意事項、適切な方法で実施できる。
			ドライヤーかけ			●	ドライヤーの風を自分の手に当てて温度を確認しながら、髪の毛を乾かし、ブラシで整える。
			フロアへ移動し水分補給			●	浴室からフロアまでの移動を介助して、フロアで水分補給をしていただく。(水分の種類、とろみについては介護職員に確認)
		後片付け	浴室清掃・物品補充			●	浴槽、洗い場を洗剤で洗浄し、シャワーで洗い流す。脱衣室の備品を補充する。
(11:00)			洗濯場へ持って行く(名前確認)			●	脱いだ衣類は名前を確認しネットに入れる。再度ポケット内の確認、手洗いのもの分別確認を行い、ランドリーカートで洗濯場へ持って行く。
(10:00)		記録	記録	○			前日からの夜間帯から朝にかけての記録を作成する。
(10:00)		服薬	食間薬の配薬	○			名前、日付、食間である事を3度(持ち出し、服用前、服用直前)声に出し、指さし確認をする。
			食間薬の内服確認			●	利用者の名前と配られた薬の名前、日にち、食間を確認して飲んでいただく。
			居室のお茶を配る			●	容器の種類を把握し、古いものと新しいものを入れ替える。
		環境整備	コップ洗い			●	コップを洗浄し、食器乾燥機で乾燥させる。
			テーブルを拭く			●	テーブルを専用のふきんで拭く。感染症対策中は次亜塩素酸ナトリウム溶液を噴霧したペーパータオルで拭く。テーブルの淵も丁寧に拭く。
11:00		移動	離床・移乗介助	○			いじょうかいじょ もくてき りかい くるま あんぜん かいじょ ぜんかいじょ いちぶかいじょ 移乗介助の目的を理解し、ベッド⇒車いすを安全に介助できる(全介助、一部介助)
			食堂移動の声かけ		●		食事のために移動することを説明する。
			移動介助	○			りようしゃ あんぜん こうりよ ほごうちゅう てんどうじこ お 利用者の安全を考慮し、歩行中の転倒事故が起こらないようにする。
(11:00)		昼食準備	おしぼりの準備・配布・食堂の換気			●	おしぼりをホットボックスから取り出し配る。食堂の天窓を開け10分間換気する。
			手をふく			●	自分でできない方は手のひら、甲、指先まで包むように消毒する。
			水分補給の準備			●	人数分のコップに水分を注ぎ並べる。
			とろみ付け	○			利用者の名前を確認し、利用者の状態によりトロミ剤の量が調節できる。
			水分を配る			●	利用者の名前とコップの名前を確認する。とろみ付けを確認して配る。
11:30		経管水分	経管水分(実施：看護師)	○(実施：看護師)			経管水分の準備ができる。定期的に様子観察をし、異常の発見・報告ができる。
			配膳車を取りに行く			●	厨房エレベーター前で配膳車を受け取り、前方から引いて食堂へ運ぶ。
		昼食	配膳			●	お膳の上で食器の位置を整え、食札と利用者の顔を照合し配膳し、蓋をとる。メニューを説明し、「どうぞお召し上がりください」等声かけをする。
12:00			食事介助			●	義歯が入っているか確認する。利用者に食べたいものを確認しながら少しづつ口に運ぶ。自分でできるところはしていただく。
			配薬	○			名前、日付、昼食後である事を3度(持ち出し、服用前、服用直前)声に出し、指さし確認をする。
			服薬確認		●		りようしゃ なまえ くば ぐすり なまえ ひ あさ かくにん の 利用者の名前と配られた薬の名前、日にち、朝を確認して飲んでいただく。
12:30		昼食	食事量確認・記入	○			適切な食事摂取量の把握・記録を行ない、必要と判断すれば報告ができる。
		口腔ケア	口腔ケアの準備			●	ガーグルベースに水を入れた歯磨き用のコップと歯ブラシをセットして、洗面台に準備する。
			口腔ケアの実施	○			口腔ケアの目的が理解でき、口腔内の構造や高齢者の特徴を把握して適切な口腔ケアの方法で実施できる。
			片付け			●	使用済みの歯ブラシを洗浄する。外した義歯は洗浄して義歯ケースに戻す。コップ、ガーグルベースは洗浄して戻す。
			下膳			●	食べ終わったら声をかけてお膳を下げ、下膳エリアで残飯と食器を分別する。
		環境整備	食堂清掃			●	食堂の床の食べこぼしをちりとりで集め、床を専用の雑巾で拭く。
			コップ洗い			●	コップを洗浄し、食器乾燥機で乾燥させる。
			テーブルを拭く			●	テーブルを専用のふきんで拭く。感染症対策中は次亜塩素酸ナトリウム溶液を噴霧したペーパータオルで拭く。テーブルの淵も丁寧に拭く。
13:00			臥床介助	○			いじょうかいじょ もくてき りかい くるま あんぜん かいじょ ぜんかいじょ いちぶかいじょ 移乗介助の目的を理解し、車いす⇒ベッドを安全に介助できる。(全介助、一部介助)
	排泄	排泄	排せつ介助(声掛け)	○			はいせつ も いざ はいせつがいじょ びんそく はいせつ りかい 排泄の持つ意義、排泄介助の原則や排泄のメカニズムを理解している。
			トイレ誘導	○			かいじょ りゆういてん し くるま りようしゃ かいじょ トイレでの介助の留意点を知っている。車いす利用者のトイレ介助ができる。
			オムツ交換	○			おむつ交換の必要物品が準備できる。おむつ交換が正しい手順によりできる。

		体位変換	体位変換		●		体位によって必要物品の使い分けができ、安楽な姿勢への援助ができる。
		活動	レクリエーション		●		歌、体操、ゲームなど目的を説明しながら楽しめるように進行する。
			臥床介助	○			移乗介助の目的を理解し、車いす⇒ベッドを安全に介助できる。(全介助、一部介助)
14:00		おやつ	おやつを台車で取りに行く		●		厨房エレベーターで台車を受け取り、後ろから押して食堂へ運ぶ。
		おやつ	水分補給の準備		●		人数分のコップに水分を注ぎ並べる。
			とろみ付け	○			利用者の名前を確認し、利用者の状態によりトロミ剤の量が調節できる。
			おしぼりの準備・配布		●		おしぼりをホットボックスから取り出し配る。
			おしぼりで手を拭く		●		自分でできない方は手のひら、甲、指先まで包むように拭く。
			おやつ・水分を配る		●		介護職員の指示されたおやつと水分を配る。包装してあるものは開封するなど、召し上がりやすい状態にする。
			おやつ介助(フロア)		●		おやつの形態を確認し、適切に配ることができる。
			おやつ介助(居室)	○			ベッド上で食べる場合は適切な体位をとる事ができ、嚥下状態を確認できる。おやつ後は口腔内を清潔にする。
15:00		服薬	食間薬の配薬	○			名前、日付、食間である事を3度(持ち出し、服用前、服用直前)声に出し、指さし確認をする。
			食間薬の内服確認		●		利用者の名前と配られた薬に名前、日にち、食間を確認して飲んでいただく。
		環境整備	片付け		●		コップを回収してテーブルを拭く。
			台車を返す		●		コップ等を台車にのせて厨房に返却する。
(15:00)		環境整備	テーブルを拭く		●		テーブルを専用のふきんで拭く。感染症対策中は次亜塩素酸ナトリウム溶液を噴霧したウエットティッシュで拭く。テーブルの淵も丁寧に拭く。
		個別プラン	コミュニケーション等		●		利用者と目線を合わせて穏やかな表情とゆっくり、はっきりした声で話す。利用者の話す気持ちは否定せずに聴く。
			見守り		●		利用者との行動や要求を予測し、行動する。
			臥床介助	○			移乗介助の目的を理解し、車いす⇒ベッドを安全に介助できる。(全介助、一部介助)
16:00	排泄	排泄	排せつ介助(声掛け)	○			排泄の持つ意義、排泄介助の原則や排泄のメカニズムを理解している。
			トイレ誘導	○			トイレでの介助の留意点を知っている。車いす利用者のトイレ介助ができる。
			オムツ交換	○			おむつ交換の必要物品が準備できる。おむつ交換が正しい手順によりできる。
		体位変換	体位変換		●		体位によって必要物品の使い分けができ、安楽な姿勢への援助ができる。
17:00		経管栄養	経管栄養(実施：看護師)	○			経管栄養の準備ができる。定期的に様子観察をし、異常の発見・報告ができる。
		移動	離床・移乗介助	○			移乗介助の目的を理解し、ベッド⇒車いすを安全に介助できる。(全介助、一部介助)
			食堂移動の声かけ		●		食事のために移動することを説明する。
			移動介助	○			利用者の安全を考慮し、歩行中の転倒事故が起こらないようにする。
(17:00)		夕食準備	おしぼりの準備・配布・食堂の換気		●		おしぼりをホットボックスから取り出し配る。食堂の天窓を開け10分間換気する。
			手をふく		●		自分でできない方は手のひら、甲、指先まで包むように消毒する。
			水分補給の準備		●		人数分のコップに水分を注ぎ並べる。
			とろみ付け	○			利用者の名前を確認し、利用者の状態によりトロミ剤の量が調節できる。
			水分を配る		●		利用者の名前とコップの名前を確認する。とろみ付けを確認して配る。
17:30		夕食	配膳		●		お膳の上で食器の位置を整え、食札と利用者の顔を照らし配膳し、蓋をとる。メニューを説明し、「どうぞお召し上がりください」等声かけをする。
			食事介助		●		義歯が入っているか確認する。利用者に食べたいものを確認しながら少しずつ口に運ぶ。自分でできるところはしていただく。
			配薬	○			名前、日付、夕食後ある事を3度(持ち出し、服用前、服用直前)声に出し、指さし確認をする。
			服薬確認		●		利用者の名前と配られた薬の名前、日にち、食前を確認して飲んでいただく。飲み込みまで確認。
		夕食	食事量確認・記入	○			適切な食事摂取量の把握・記録を行ない、必要と判断すれば報告ができる。
18:30			下膳		●		食べ終わったら声をかけてお膳を下げ、下膳エリアで残飯と食器を分別する。
		口腔ケア	口腔ケアの準備		●		ガーグルベースに水を入れた歯磨き用のコップと歯ブラシをセットして洗面台に準備する。
			口腔ケアの実施	○			口腔ケアの目的が理解でき、口腔内の構造や高齢者の特徴を把握して適切な口腔ケアの方法で実施できる。
			臥床介助	○			移乗介助の目的を理解し、車いす⇒ベッドを安全に介助できる。(全介助、一部介助)
	排泄	排泄	排せつ介助(声掛け)	○			排泄の持つ意義、排泄介助の原則や排泄のメカニズムを理解している。
			トイレ誘導	○			トイレでの介助の留意点を知っている。車いす利用者のトイレ介助ができる。
			オムツ交換	○			おむつ交換の必要物品が準備できる。おむつ交換が正しい手順によりできる。
		体位交換	体位変換		●		体位によって必要物品の使い分けができ、安楽な姿勢への援助ができる。